

平成26年三重県議会定例会
健康福祉病院常任委員会

説明資料

頁数

【 所管事項説明 】

- 1 こころの医療センター及び一志病院の取組状況について

1

平成26年12月11日

病院事業庁

1 こころの医療センター及び一志病院の取組状況について

こころの医療センター及び一志病院における、平成26年10月までの主な取組と病院事業中期経営計画の平成26年度計画における主要な目標の進捗状況については、次のとおりです。

(1) こころの医療センターの取組状況

こころの医療センターについては、外来診療や訪問看護等の地域生活支援の一層の充実に向けた取組を進めるとともに、精神科救急患者の受入れや認知症治療、アルコール依存症治療、若者に対する早期介入・早期支援などの政策的医療及び先進的医療等に取り組んでいます。

① 病院機能の再編・推進

地域生活支援の一層の充実に向け、病院機能の再編・推進を進めてきており、平成25年度に新たに整備した外来棟を本年4月から稼働（診察室及び相談室17室→22室）させ、診療枠の拡大等により外来・相談機能の充実を図っています。

また、訪問看護などのアウトリーチサービスや、作業療法、デイケアといった日中活動支援の一層の充実を図るため、本年9月に訪問看護体制を強化（4人→5人）しました。

目標項目	H25実績	H26.4～10実績	H26目標
訪問看護件数（件）	3,751	2,678	4,550

② 精神科救急・急性期医療の推進

三重県精神科救急医療システムの支援病院として、休日・時間外などの救急患者の受入れに対応するとともに、自傷・他害のおそれがある場合に実施する措置鑑定診察についての要請に対しては、100%の受入れを行っています（平成26年10月までの実績27件）。

目標項目	H25実績	H26.4～10実績	H26目標
精神科救急患者数（人）	221	122	220

③ 地域生活への移行支援のための体制整備

病院、市町、相談支援事業所、障がい福祉サービス事業所などの関係機関と連携し、長期入院患者の社会復帰を促進しています。

目標項目	H25 実績	H26. 4~10 実績	H26 目標
長期入院患者（5年超）退院数 （件）	7	3	8

④ 高度・先進医療の推進

ア 精神科早期介入・予防

教育機関等と緊密に連携し、精神科における「早期発見・早期支援・早期治療」の拠点として「ユース・メンタルサポートセンターMIE（YMSC-MIE）」を運営し、相談窓口の設置や多職種連携により精神疾患の症状に悩む若者の支援を行っています。さらに、本年度においては、教育・保健・医療・行政等の関係者を対象に、若者の自殺対策、自殺予防教育の推進を目的とした研修「青少年の自殺を防ぐには」を開催（8月29日）しました。

目標項目	H25 実績	H26. 4~10 実績	H26 目標
早期介入対応件数（件）	206	130	195

イ アルコール依存症治療

専門的な研修を履修したスタッフによる、充実したアルコール依存症治療プログラムを提供しています。

また、アルコール外来患者の医療ニーズに対応するため、アルコール専門のデイケアを実施するとともに、本年11月からは、アルコール外来診療の初診枠を拡充（月12回→月15回）しました。

さらに、「三重県飲酒運転^{ゼロ}をめざす条例」に基づく指定医療機関として飲酒運転違反者の診断等（平成26年10月までの実績2件）を行っています。

目標項目	H25 実績	H26. 4~10 実績	H26 目標
アルコール病棟入院患者数（人/日）	32	32.4	38

ウ 認知症治療

認知症に対する専門的医療を充実させるため、本年4月に、もの忘れ外来を拡充（週2日→週3日）しました。

また、認知症に対する普及啓発等を目的とした市民講座「認知症を知ろう」を開催（6月14日）するとともに、保健・医療・福祉・介護・行政の関係者を対象とした研修会「認知症の医学的理解について」を開催（7月31日）しました。

目標項目	H25実績	H26.4～10実績	H26目標
認知症治療病棟入院患者数（人/日）	36.7	38.3	44

(2) 一志病院の取組状況

一志病院については、家庭医療の実践を通して予防医療や在宅医療など地域ニーズの高い医療を提供するとともに、地域に最適な包括的で全人的な医療体制づくりに必要な保健、医療、福祉などの多職種の関係者の連携を推進する取組を進めています。

① 地域に最適な包括的で全人的な医療の体制づくり

地域に最適な包括的で全人的な医療体制づくりを多職種で進めていくため、次の取組を行いました。今後、地域住民の皆さんの一層の参画を促進していきます。

(ア) 多職種による連携を深めていくため、津市保健センター、一志病院、津市社会福祉協議会、津一志地域包括支援センターで構成する「白山・美杉地域ケア会議」を開催（4月21日、7月14日、10月6日）

(イ) 地域住民及び保健・医療・福祉関係者を対象とした、在宅ケアをテーマとするシンポジウム「白山・美杉 在宅ケア みんなで考える集い」を多職種の連携・参画により開催（7月26日）

(ウ) 災害時における医療対応の充実を図るため、消防団員を対象としたトリアージ研修会（7月23日）や地域住民向けの応急処置に関する説明会（9月28日）を開催

目標項目	H25実績	H26.4～10実績	H26目標
地域に最適な医療の体制づくり 参加機関数（者）	11	12	13

② 家庭医を中心とした地域医療の取組

ア 家庭医療

三重大学の協力を得ながら家庭医の診療体制を充実することにより、治療だけでなく、予防医療やリハビリテーション、健康相談などを含む全人的な医療サービスを安定的に提供しています。

また、本年9月に、県内のへき地診療所への代診医派遣や無医地区への巡回診療等の支援を行う「へき地医療拠点病院」として指定を受けたところです。今後は、これまでの家庭医療の実践を生かして県内他地域への貢献活動についても進めていくとともに、そうした取組を通じて、一志病院における家庭医療に関する機能の一層の向上を図っていきます。

目標項目	H25実績	H26.4~10実績	H26目標
家庭医療等外来患者数（人/日） （予防医療受診者等を含む。）	105.4	99.7	109

イ 在宅療養支援

多職種連携の取組で築いた顔の見える関係を生かし、地域の診療所や介護施設、保健師やケアマネージャー等と連携し、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーション等の在宅療養支援に取り組んでいます。

目標項目	H25実績	H26.4~10実績	H26目標
訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーション延べ患者数（人）	3,219	1,933	3,240

ウ 救急医療

初期救急医療を担う医療機関として、24時間365日対応できる体制を維持するとともに、白山消防署との合同勉強会等（5月28日、9月29日）を開催するなど、消防機関との連携強化を図っています。

目標項目	H25実績	H26.4~10実績	H26目標
救急患者受入件数（人） （救急車搬送患者を含む。）	1,065	647	1,000

③ 地域医療を担う人材の教育

ア 家庭医の育成

家庭医（総合診療医）育成拠点施設として、初期研修医や医学生を積極的に受入れ、三重大学と連携して、一志病院をフィールドにした実践的な研修を行っています。

目標項目	H25 実績	H26.4～10 実績	H26 目標
初期研修医・医学生受入人数(人)	48	29	49